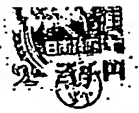


**Japanese Laid-Open Patent Application Publication No. 51-49022**

**Claim**

An instrument that has a reflecting surface 6 on one side thereof and a reflection diffusing surface 7 on an opposite side thereof and is capable of improving directivity.



# 特 許 願

昭和49年10月24日

特許庁長官殿

1. 発明の名称 スピーカーから出た音を反射拡散し、指向特性を改善する器具。

2. 発明者

住 所 (居所)

氏 名

(特許出願人に同じ)

3. 特許出願人

郵便番号

813-00

住 所 (居所)

福岡県福岡市東区千早1の24

氏 名 (法人にあつては代表者の氏名)

千早アパート817号  
高野 栄 喜

方式  
特許

4. 添付書類の目録

- (1) 明細書
- (2) 図面
- (3) 願書副本
- (4) ( )

- 1 通
- 1 通
- 1 通
- 通)



49-123507

## 明 細 書

1. 発明の名称

スピーカーから出た音を反射拡散し、指向特性を改善する器具。

2. 特許請求の範囲

本文に詳記する如く片側に反射面6を有し反対側に反射拡散面7を有する指向特性を改善する器具。

3. 発明の詳細な説明

この発明はスピーカー等から出た音を反射拡散させ指向特性を改善する為のものである。今迄にも良い音への工夫はいろんな形でなされた。スピーカー自体の形の改造、又、スピーカーの前面に障害物を付けそれに当る音の散乱による改善、その他があつた。本発明もスピーカーの前面に位置するものであるが当る音の処理が以前のものと異なる。

それを図面について説明すれば、1. 2. 3.

4. 5は反射拡散リングで、大きさの違う反射拡散リング1の断面の形をしたものが反射拡散リン

## 公開特許公報

⑪特開昭 51-49022

⑬公開日 昭51.(1976) 4.27

⑭特願昭 47-123407

⑮出願日 昭49.(1974) 10.24

審査請求 未請求 (全2頁)

庁内整理番号

6464 f-f

⑫日本分類

102 K221

⑬Int. Cl?

H04R 1/34

グ1を中心にリング状をなしたもので各リング同志はつなぎ8等により固定している。スピーカーから出た音は直接各リングの間を通り抜ける音とスピーカー側の面6に当り反射関係にある円弧をなしている反スピーカー側の面7に当り反射する音に大別される。面6に当つた音は入射角と同じ角度で面7に反射する。面7がまっすぐな面であれば面6より反射してきた音は面7に当り同じ幅で反射するが面7が円弧をなしているので面6より反射してきた幅より面7は拡散反射し耳へと聞えてくる。これが本発明の特長である。他のリングも同様である。今迄の方法として角棒等の障害物をスピーカーの前面に並べておく場合では、スピーカーから出た音は角棒の面の部分に当り再びスピーカー側に反射する。これを、本発明の特長である面6の部分とがつているので前記する様にスムーズにスピーカーの外側に音を反射し拡散する。又、各リングの断面の中心は同一円周上にあり他の反射面、拡散面も前記する様な反射関係を持ちスピーカー側より反スピーカー側の方がス

うに開いている。反スピーカー側の先端は危険防止の為音の拡散にはあまり影響がないので角を丸くすると良い。

本発明は鉄を素材とし、旋盤、その他で加工し、鉄の面の過度な反射を抑える為に表面に塗料をぬつたが材質を変える事により音質も変わるので、スピーカーから出た音の振動により各リングが曲らない様な他の材質を使い色々変えて見るのも効果があると思う。本発明は各リング等が円形をしているが本発明の音の反射の原理が応用されていれば、四角、ひし形、その他の形でもよい。取付ける場合は、スピーカーが最大の振動をした場合でも本発明と接触しないように本発明の芯とスピーカーの芯を同軸上に、又、平行にスピーカー本体に取付金具9の部分を取付ける。取付ける場合市販されている部品を使いワンタッチで取り付け取りはずしされる様にすれば便利で良い。

本発明を使用する事により音質、音楽の雰囲気が変わるので、一個のスピーカーで二種類の音が

- 3 -

で、二種類の音が同時に聴けるようになる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の平面図

第2図は本発明の側面図

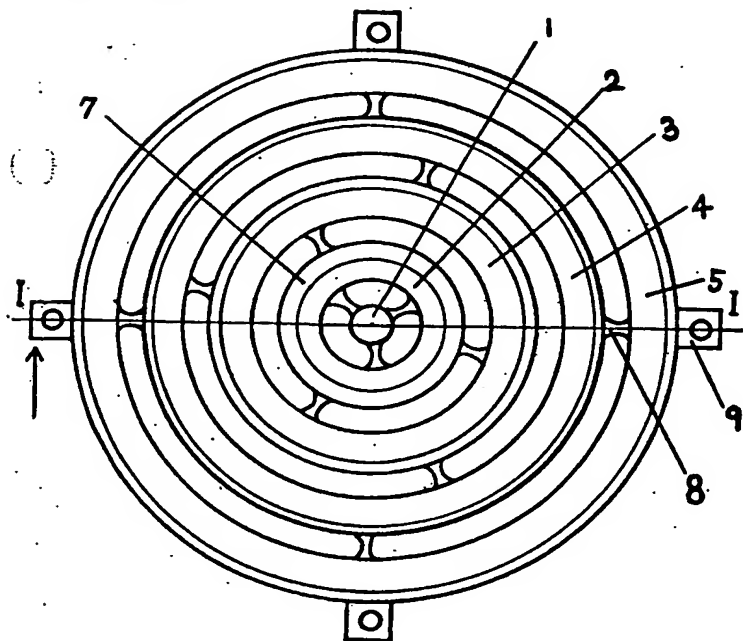
第3図は第1図のI-I線に沿う断面図

1. 2. 3. 4. 5 : 反射拡散リング 6 : スピーカー側反射面 7 反スピーカー側反射拡散面 8 : リング間つなぎ 9 : 取付金具

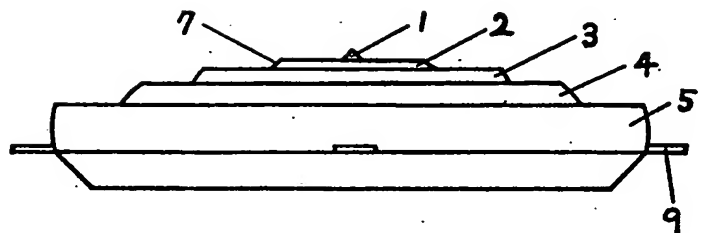
特許出願人 高野 栄 喜 (印)

- 4 -

第一図



第二図



第三図

